**第１回　大阪府大阪市地域医療構想懇話会概要**

日時：平成27年11月30日（月）１４:００～１５：００

場所：大阪市役所　Ｐ１会議室

**■議題　「地域医療構想の策定について」**

**（資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課から説明）**

（資料１）大阪府地域医療構想（第４章・第５章１～３（案））

**（資料に基づき、大阪市健康局健康推進部健康施策課から説明）**

（資料２）医療圏毎の将来人口推移と高齢化率

　　（資料３）入院患者数調査結果

　　（資料４）救急搬送データ

**（主な質問・意見等）**

○　資料３として、地域医療支援病院と４００床以上の病院に限ったデータを出されているが、４００床以下の病院のデータはおそらくもっと地域が限定される。地域医療構想は、地域に密着した形のデータをとる必要があり、地域医療支援病院だけのデータをとるのはいかがなものか。

○　地域特性を大事にするという点からすると、資料３はもう少し密に見ていく必要がある。

○　救急搬送平均時間というのは早くなってきているのか？

**（主な大阪市の回答）**

○　今回は期間が短かったこともあり、全ての病院の調査は難しかったので、各地域の核となる病院の動向を調査した。ＤＰＣ導入病院であれば、疾患別の入院患者等の集計もし易いため、これらの病院に調査させていただいた。

○　今後、調査する際は、頂いた意見を反映できるよう検討する。

○　現場から病院までの搬送平均時間というのは、全国的な資料がなく、８分が長いか短いかというのはあるが、平均距離も３．９ｋｍということで、かなり短い距離の中で動きがとれていると推測される。